

世界の暮らしと文化

本講座では異文化理解をねらいとして、アジアと欧米諸国の暮らしと文化について、現地での生活体験を踏まえ、ご紹介します。

平成19年
日時 11月10日～12月15日
毎週土曜日 10時40分～12時10分

場所 九州産業大学キャンパス
1号館2階N203番教室
福岡市東区松香台2丁目3-1

定員 100名
受講料 1,000円
※初回、受付にて徴収いたします。



第1回

11月10日(土)
10:40～12:10

「アメリカの暮らしと文化」

芸術学部 柴田益夫 准教授

今日、テレビのニュース等で政治・経済・スポーツ、更に数々の事件といったたくさんの情報がアメリカから入って来ようになりました。しかしながら、一般家庭の生活や暮らしといったことについてはあまり紹介されないようです。1年を通じての暮らしぶりをアメリカの東海岸、特にニューヨークを中心に紹介したいと思います。また、写真を中心としたニューヨークのアートシーンについても語りたいと思います。

第2回

11月17日(土)
10:40～12:10

「中国の暮らしと文化」

国際文化学部 石川泰成 准教授

北京滞在の体験から得た、中国の庶民の暮らしや考え方を紹介しつつ、日中文化の比較を行います。現在、力強い経済発展を遂げる中国、日本経済においても中国は最大のパートナーです。しかし日中両国が相互理解のある良きパートナーかといえば…。お互い引越せない以上、せめて無理解・不理解から生じる諍いは避けたいものです。今回は日中相互理解の第一歩となり、さらには国際理解の視点を養う素材を提供したいと思います。

第3回

11月24日(土)
10:40～12:10

「フランスの暮らしと文化」

国際文化学部 持田明子 教授

サルコジ新大統領はグローバリゼーションの波を受け入れ、強いフランスを目指すとして公約しました。フランス人の生活や行動が否応なく変化するだろうと報じられています。これまでも、フランスは私が学生だった頃とは大きく様相を変えました。ファーストフードが侵入し、フランスの大学案内にも「英語ができれば大丈夫」といった言葉が見られます。豊かな文化を継承する一方、変貌するフランスの暮らしを一緒に見つめてみましょう。

第4回

12月1日(土)
10:40～12:10

「イギリスの暮らしと文化」

経営学部 吉田康久 教授

イギリスは、国際化が進み異国文化が交流する、魅力溢れる国として知られています。イギリスでの生活は、1年という非常に短い期間でしたが、様々な経験をすることができました。衣・食・住においては、日本の感覚では理解しがたい事柄が数多くあります。イギリスと日本の文化を比較して、どちらが良いという議論は成立しません。それぞれの国の文化には、味があります。本講座では、旅行ブックなどには記載されていない、経験によって知りえた生活観のある内容についてお話しします。イギリスへ、タイムスリップしましょう。

第5回

12月8日(土)
10:40～12:10

「韓国ソウル—変わったものと変わらぬもの」

国際文化学部 白川 豊 教授

私(講師)は昨年5月から7月にかけて本学の国外研修制度を利用してソウルに滞在しました。私はもともと、1979年から85年まで韓国で留学生活を送っていました。この20数年で顕著に変わったものはIT革命に象徴されるモノの世界でしたが、一方で変わらぬものは韓国人のココロの世界でした。私の体験したさまざまなエピソードを紹介しながら、一番近い隣国の人々の暮らしとものの考え方などについてお話しします。

第6回

12月15日(土)
10:40～12:10

「ドイツの暮らしと文化」

芸術学部 百瀬俊哉 准教授

ドイツのイメージといえばまじめで勤勉な人々の国。サッカー、オペラ、ビールやアウトバーン、環境問題や福祉にも先進的な国。日本で伝えられているイメージの実感を、現地の生活で感じたドイツの暮らしと文化の様子とともにご紹介したいと思います。写真を見ながら、ドイツ社会の仕組みやそれを作り上げているドイツ人の考え方を、歴史的、文化的背景からお伝えできればと思います。

受講 手続

申込
方法

所定の受講申込書により、郵送もしくはFAXでお申し込み下さい。
Eメールでお申し込みされる場合は、受講申込書の内容のとおり、氏名（ふりがな）、性別、年齢、住所、郵便番号、連絡先及び職業をご記入の上、下記までお申し込み下さい。

申し
込み先

九州産業大学 総務部 学外連携課 公開講座係
〒813-8503 福岡市東区松香台二丁目3-1
TEL:092-673-5495 FAX:092-673-5599
E-mail:gakugairenkei@ip.kyusan-u.ac.jp

申込
締切

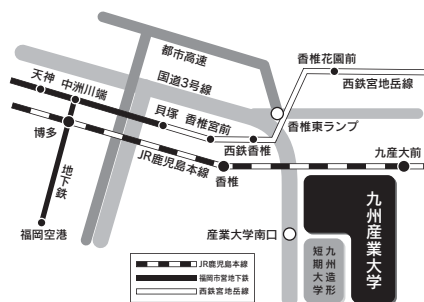
平成19年11月2日(金)まで。
※上記以降も定員に達するまで随時受付を行います。

特典

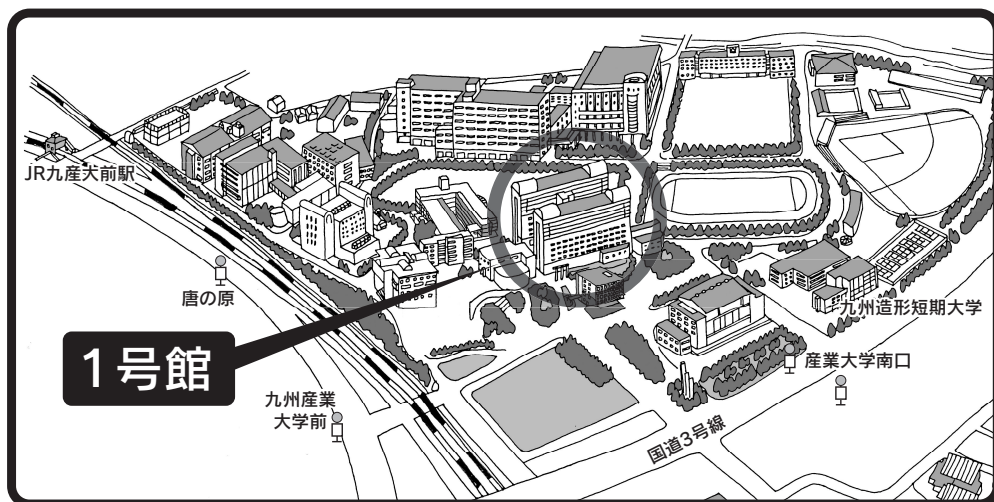
- ①当公開講座の受講期間中、九州産業大学美術館入館料は無料です。
- ②受講生の図書館利用登録料は200円です。（登録後、年度内利用可）

九州産業大学キャンパスへのアクセス

ACCESS



- ◎JR鹿児島本線／普通電車で
「九産大前」駅で下車、博多駅から約15分
- ◎西鉄バス／天神バスセンターから
都市高速「赤間」行き
「産業大学南口」バス停で下車、
天神バスセンターから約15分



第34回 九州産業大学 公開講座 「世界の暮らしと文化」 受講申込書

（ふりがな） 氏 名	男 ・ 女 才					
住 所	〒					
連 絡 先	自 宅： 携帯電話： Eメール：					
職 業 数字に○を 付して下さい。	1 会社員	2 自営業	3 公務員	4 教員	5 学生	6 無職
	7 その他()					

※ご記入いただいた個人情報、公開講座期間中の受付名簿や受講者への緊急な連絡及び次回の公開講座のご案内を行う場合に活用させていただきます。それ以外の目的には使用いたしませんのでご了承ください。